

Pringle 法を用いた肝臓切除手術中における筋弛緩薬の効果の 増強についての検討

1. 研究の対象

倫理委員会承認後から 2021 年 3 月 31 日までに Pringle 法を用いて行われる肝臓切除術を受けられた方を対象とします。

2. 研究目的・方法

研究期間：倫理委員会承認後から 2021 年 3 月 31 日まで

手術中に不動化を得るために、筋弛緩薬ロクロニウムを投与しています。ロクロニウムは肝臓で代謝されるため、肝臓手術では代謝が抑制され効果が増強する可能性があります。肝臓手術中にどの程度、筋弛緩薬の効果が延長するのかを調べます。

方法：麻酔記録からデータを抽出します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

筋弛緩モニター、麻酔記録等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

研究責任者：麻酔科 嵐 大輔

〒534-0021

大阪府大阪市都島区都島本通 2-13-22

電話 06-6929-1221 (代表)